



令和5年11月7日

当会役職員による献血運動の実施について

埼玉県信用農業協同組合連合会（以下、「当会」という）では環境問題をはじめとする社会的課題の解決に向け、自らの事業・活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献する取組指針として「サステナブル経営ポリシー」を制定しております。当会ではこれまでも、その具体策として様々な地域貢献活動を実践してまいりました。

サステナブル経営ポリシー

①活力ある県域農業の持続に向けた貢献

②豊かな暮らしのある地域社会の維持に向けた貢献

③環境問題の解決・気候変動の課題に対する貢献

当会はこの活動の一環として、令和5年10月18日（水）当会事務センターにて献血バスによる献血運動を実施しました。この運動は、病気やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うことを目的に平成15年からスタートし、今年で21回目を迎えます。今回も当会役職員他57名が運動への賛同のうえ、46名が採血致しました。

当会は引き続き「サステナブル経営ポリシー」に基づき、継続的な献血運動をはじめとする地域貢献活動を積極的に実践し、持続可能な地域社会の実現に向けて貢献してまいります。

